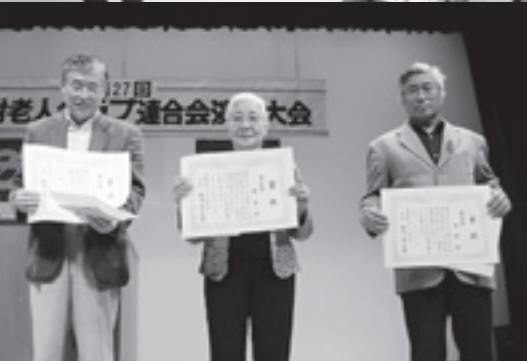


たきざわ社協だより

福祉おもしろやり



「笑顔と拍手と大歓声!!」

10月22日、村老人クラブ連合会の演芸大会が開催され、会場のふるさと交流館には600名もの老人クラブ会員が詰め掛けました。出演者は少し緊張しながらも、この日のために趣向を凝らして用意した衣装を身に着け、歌や踊り、コーラスなどを披露。客席から拍手と歓声が沸き起こりました。柳沢保育園のかわいい園児達も参加。元気にお遊戯を見せてくれた後は、『赤い羽根共同募金』のボランティアとして大活躍してくれました。

主な内容

- 暮らしを支える社協の事業…… ②③
- お知らせ…… ④⑤
- 川柳・親子でスマイル…… ⑥

第 139 号

平成22年11月15発行

発行／社会福祉法人滝沢村社会福祉協議会

〒020-0172岩手県岩手郡滝沢村鶉飼字中鶉飼47番地1

TEL 019-684-1110・FAX 019-684-1121

Eメール takizawashakyo@m2.dion.ne.jp

ホームページ <http://www.k3.dion.ne.jp/~takisha/>

この広報紙は、共同募金配分金の一部を充てて発行しています。

各種相談所の開設

いずれの相談所も相談料は無料で秘密は守られます。一人で悩みを抱え込まず、お気軽にご相談ください。

● 暮らしの相談所

日常生活上の悩みや心配ごとの相談に応じます。例えば、健康、教育、家族、財産など何でもお話しください。

☆開設日：毎月第二・第四火曜日 10時～12時

☆会場：滝沢村老人福祉センター

☆相談員：民生委員、人権擁護委員、行政相談委員、知識経験者から選任された14名が輪番制で対応します。

● 法律相談

土地、建物、金銭の貸し借り、離婚、親子関係の問題など、多岐にわたって、弁護士がアドバイスします。相談は予約申し込み制です。

☆開設日：毎月第三火曜日 10時～15時

☆会場：スマイル・すまいる

☆相談員：弁護士 松下壽夫

● 相続・登記相談

相続や遺言、登記などについて、司法書士が相談に応じます。相談は予約申し込み制です。

☆開設日：偶数月第一火曜日 10時～15時

☆会場：スマイル・すまいる

☆相談員：司法書士 矢野勝也、吉田ヒサ子

● 高齢者介護、認知症高齢者介護相談

ご自宅で高齢者を介護されている方、家族が認知症かなと思ったとき、認知症高齢者の介護で困ったこと、悩み、不安をお持ちの方、お気軽にお話しにいらしてください。

☆開設日：毎月第一土曜日 10時～12時

☆会場：スマイル・すまいる

☆相談員：介護福祉士 横山久子

◆◆◆ 11月～1月の相談カレンダー ◆◆◆

開設日	時間	内容	会場
11/20	10:00～12:00	子育て・健康相談	スマイル・すまいる
12/4	10:00～12:00	高齢者・認知症介護相談	スマイル・すまいる
12/7	10:00～15:00	相続・登記相談	スマイル・すまいる
12/14	10:00～12:00	暮らしの相談	老人福祉センター
12/18	10:00～12:00	子育て・健康相談	スマイル・すまいる
12/21	10:00～15:00	法律相談	スマイル・すまいる
1/11	10:00～12:00	暮らしの相談	老人福祉センター
1/12	10:00～12:00	知的障がい害相談	スマイル・すまいる

滝沢村社会福祉協議会では、「安心して暮らせる福祉の街づくり」を目指し、皆さんの生活を支える各種相談事業や資金貸付事業を実施しています。普段の生活の中で悩みや心配ごとなどがございましたら、一度、社会福祉協議会へご相談ください。

住み慣れた滝沢村で安心して暮らしたい
暮らしを支える社協

の事業



相談員は解決の方法を共に考え、親身にアドバイスします。

● 知的障がい者相談

家庭で生活する知的障がい者の療育や福祉施設への入所や就学、就職など生活全般に関する相談に応じます。

☆開設日：年四回 次回は1月12日（水）
10時～12時

☆会場：スマイル・すまいる

☆相談員：知的障がい者相談員 武田文江

● 子育て・健康相談

乳幼児の身長・体重の計測、子どもの発育や子育てに関する相談に応じます。また成人の方の健康相談にも応じます。

☆開設日：毎月第三土曜日 10時～12時

☆会場：スマイル・すまいる

☆相談員：保健師 小山田富子

生活福祉資金貸付制度（教育支援資金）

高校、大学、短大、専門学校（専修学校専門課程）への入学に際し必要な経費「教育支援費」（入学金）と「就学支度費」（制服やカバン、教科書等の購入費）の2つがあります。

資金の種類	貸付限度額
教育支援資金	●高等学校……………月額3万5千円以内
	●高等専門学校、短期大学（専修学校専門課程含む）……………月額6万円以内
	●大学……………月額6万5千円以内
就学支度費	50万円以内

- 据置期間 卒業後6ヶ月以内
- 償還期間 据置期間経過後20年以内
- 貸付利子 無利子

●ご利用いただける世帯

◇低所得世帯

世帯の収入が一定基準以下の世帯（一定基準とは、おおむね市町村民税非課税世帯程度。または生活保護法に基づく生活扶助基準の1.7倍程度）

◇生活保護世帯

生活保護を受けている世帯

●借入相談及び審査

ご相談の際は、世帯構成、生計の状況、借入金の状況等詳細をお聞きします。貸付審査は岩手県社会福祉協議会が行います。

教育支援資金の他にも、緊急小口資金（緊急一時的に生活維持が困難な場合）、福祉資金（技能習得費や医療費など）、総合支援資金（離職や失業によって生活維持が困難な世帯）などといった各種の貸付金があります。貸付事業専門の相談員が皆様の相談に応じます。

いわて“おげんき”みまもりシステム

「いわて“おげんき”みまもりシステム」は、高齢者が自宅で使っている電話機（プッシュ式、ダイヤル式、携帯電話など）から1日1回決まった番号に電話して「今日も元気です」ということを自分から発信するものです。「発信」といっても難しいものではなく、電話をかけることができる方であればどなたでも利用できます。高齢者からの「おげんき発信」は滝沢村社協に届き、社協の職員が毎日確認します。「おげんき発信」がない時は、状況に応じて、地域のみまもり協力者と連携して安否確認を行うなど、日々の見守りを行います。遠くに住んでいる親族に、ご自分の発信状況をメールで自動転送することもできます。



- ご利用できる方……………滝沢村内にお住まいのひとり暮らし高齢者の方で、ご自分で電話をかけることができる方
- 利用料金……………無料です。ただし1日1回の電話料（一ヶ月300円程度）がかかります。

●『おげんき発信』の方法

〔1〕お元気発信の電話番号に電話します。

〔2〕音声ガイダンスに従って自分の健康状態を次の番号で押します

①げんき ②すこしげんき ③ぐあいがわるい ④れんらくしたい、そうだししたい

〔3〕電話を切ります。

③のばあいは折り返し社協から電話を入れます ④のばあいは社協の事務所につながります。

5ページに実際に利用されている方達の様子を掲載しています。

滝沢村社会福祉協議会

住所 滝沢村鵜飼字中鵜飼 47-1
滝沢村老人福祉センター内
TEL 684-1110 FAX 684-1121
Eメール: takizawashakyo@m2.dion.ne.jp


お知らせ・ご案内
Information

第24回 滝沢村社会福祉大会を開催します

「住み慣れたところで安心してくらすために、支えあい助け合う地域づくりをすすめよう」を大会スローガンに、第24回滝沢村社会福祉大会を開催します。

この大会は、滝沢村の地域福祉の更なる充実を期すことを目的に開催するもので、社会福祉の発展に寄与された方々の表彰などを行います。

参加を希望される方は、11月24日（水）までに社会福祉協議会へお申し込み下さい。

- 日 時：平成22年11月27日（土）
13時00分開会
16時15分閉会（予定）
- 会場：滝沢ふるさと交流館
- 内容
 - ・社会福祉功労者の表彰
 - ・滝沢村社会福祉作文コンクール入賞者表彰式と最優秀作品の発表
 - ・記念講演
 - ・大会宣言（案）の採択

●記念講演


「地域みんなの元気が、まちを元気にする！」

講師 ころ元気配達人
ころ元気研究所
所長 鎌田 敏氏




《講師紹介》

昭和43年生まれ。大阪育ち。神戸大学卒業後、就職するも、入社と同時にバブル経済の崩壊、リストラを経験。神戸大学大学院に進むが、卒業時に阪神大震災で被災。その後、企業にて技術職、営業職、管理職に携わるも、突然の病が発症。格闘の日々のなかで、「人生は、心のあり方ひとつでガラリと変わる」ことに気づき、「ころ元気に積極的に生きる」ことの大切さを改めて深く心に抱く。平成17年3月「ころ元気研究所」を設立。ころ元気配達人として全国各地で講演活動を行っている。


今年の年越しは「手打ちそば」にチャレンジ！
手打ちそば講座 参加者募集

- 日 時：平成22年12月19日（日）
10時00分から12時00分まで
- 会場：滝沢村老人福祉センター
- 参加対象：滝沢村在住の方
- 定員：20名（定員に達し次第締め切り）
- 参加費 ひとり1,000円（材料費等）
- 持ち物 ポウル（約35cm前後）
エプロン
三角巾またはバンダナ
- 講師：佐々木 サツ さん
大沢地区にお住まいの佐々木サツさんは、岩手県「食の匠」に認定されています。
- 申込期限：平成22年12月13日（月）


在宅介護の悩み 語り合っ心をはかる
認知症家族会 滝沢のつどい

認知症や寝たきりのご家族を介護されている方が集まって、日頃の介護の辛さ、苦しさ、不安などをお互いに語り合う場です。

在宅での介護に不安や悩みをお持ちの方は、一人で悩みを抱えこまず、お気軽にお話にいらしてください。

- 日 時：毎月第二水曜日 13時から
- 会場：スマイル・すまいる
- 主催：認知症の人と家族の会滝沢のつどい
- 問合せ：代表 立花美江 さん
641-4524

事前の申込みは不要です。当日、直接会場へお越し下さい。

シリーズ

「近所福祉「ココ」にあり！」

今年三月からスタートした「いわて『おげんき』みまもりシステム」。滝沢村の利用者は、現在十九名です。利用しているお二人の方から、普段の生活やみまもり協力者の方たちとの関わりについてお話を伺いました。

「地域のお食事会で、社会福祉協議会の説明を聞き利用することになりました。毎日、五時に起きて、身支度や朝食を終えるのが六時半頃です。だいたい、朝七時になるのを待って電話をかけています。」とお話してくれたのは、野口さん。約八ヶ月利用して、電話での『おげんき発信』が毎日の習慣となつています。

一時、体調が思わしくなく娘さんの家へ行きましたが、住み慣れた自宅が気になつて、直ぐに戻ってきてしまつたとのこと。そんな時毎日『おげんき発信』を続けてきました。

民生委員の角掛さんがみまもり協力者となつて、野口さんの『おげんき発信』を携帯メールで毎日受信して、何かあればすぐに駆けつけてくれます。



「電話のダイヤルを回すだけで、自分が今日も元気でいることを皆さんに知ってもらえるので簡単です。」とお話してくれました。

もうひとり、野口さんと同じ地域にお住まいの山本さんも、みまもりシステムを三月から利用しています。

今年の夏ごろ、体調を崩し病院通いが続きました。大好きなお花の手入れにも力が

入らないほどつらかったそうです。それでも、おげんき発信で『体調が悪い』と知らせると、民生委員の角掛さんが訪問してくれたり、近所の方が病院へ連れて行ってくれたり、なんとか乗り切ることができたそうです。今はすっかり体調も良くなり、取材に行きた角掛さんとおしゃべりがはずみました。



野口さん、山本さん、お二人とも住みなれた今の家、地域で出来る限り長く住み続けたいと思っています。

お二人はそのため、近隣の方との関わりを日頃から積極的に持つようについて、何か困ったことがあれば素直にご近所さんに相談できる「助けられ上手」として毎日を暮らしています。

滝沢村社会福祉協議会に関する意識調査結果

調査期間：平成21年7月～8月
回答者：1,197名（男587女605）

平成21年度に実施した滝沢村社会福祉協議会に関する意識調査結果の一部をご報告します。

1：福祉への関心度

とても関心がある、いくらか関心がある 78.4%
あまり関心がない、まったく関心がない 21.2%
無回答 0.4%

2：社会福祉協議会の認知度

内容をよく知っている・ある程度知っている 29.6%
内容をあまり知らない・まったく知らない 69.7%
無回答 0.8%

3：社会福祉協議会事業の満足度

満足している、やや満足している 14.8%
普通である 54.4%
やや不満である、不満である 5.1%
無回答 25.7%

4：社会福祉協議会に望むこと

社協活動のPR、ボランティア育成や活動のPR、福祉施設の整備、高齢者・児童・障害者・低所得者等への活動 他

調査結果を受けて、広く住民の方々へ社会福祉協議会を知っていただくよう広報活動の改善や各種福祉事業の充実に努めてまいります。調査へのご協力ありがとうございました。

ご寄附ありがとうございました

- ・盛岡北高等学校図書委員会 様 20,746円
(文化祭での古本市収益貴金)
- ・工藤 誠喜 様 (一元玉募金) 2,549円
- ・和泉 幸雄 様 1,000円
- ・佐藤 多三郎 様 500円
(以上、送迎サービスボランティア実費弁償費)
- ・滝沢村母子寡婦福祉協会 様 5,000円
- ・滝沢村保育協会 様 8,990円
- ・滝沢村地域婦人団体連絡協議会 様 5,000円
- ・精神保健ボランティアあんずの会 様 5,000円
- ・滝沢村民生児童委員協議会 様 15,386円
- ・滝沢村福祉ボランティアまつり意見交換会
参加者一同 1,460円
(以上、滝沢村福祉ボランティアまつり関係)

平成22年7月1日から平成22年10月31日まで、次の方からご寄附いただきました。

- ・滝沢村職員組合 様 30,520円
(第28回滝沢村産業まつり出店益金)
- ・滝沢村おたのしみ歌踊一座 様 28,075円
(チャリティーショー益金)
- ・匿名(2件) 5,720円



滝沢村職員組合 執行委員長 斉藤和博 様(右) ▼



滝沢村おたのしみ歌踊り一座 代表 元居キミエ 様(左) ▲

聞いてみませんか? 声の広報 貸し出します

滝沢朗読ボランティアサークル「こだま」は、滝沢村役場、滝沢村議会、滝沢村社会福祉協議会の広報誌をテープに録音した「声の広報」を作成・貸し出しする活動をしています。

- 目の不自由な方
 - 視力が弱くなって文字が見えづらい方
 - 介護や子育て中で広報を読む時間が取れない方 など
- ご家族やお知り合いの方で利用してみたいという方がいらっしゃいましたら、滝沢村社会福祉協議会へご連絡ください。



《室小路》

親子でスマイル

優花ちゃん(1歳4ヶ月) 親子

Q お子さんが得意なことは?
A あちこち動き回るのが楽しくて仕方ないようです。最近滑り台がお気に入りです。

Q どんな大人になって欲しいですか?
A 周りのみんなに愛される、優しい心をもった人になってほしいです。

Q 子育ての楽しいところはどこですか?
A 自分で出来る事がどんどん増え、成長する姿を見られるところです。

Q 子育てで心がけていることは何ですか?
A 十分に遊び、食べ、よく眠れるよう生活することです。親が気持ちに余裕を持って接することも心がけています。

Q ご意見・ご要望等お願いします
A 親子サロン「チャチャチャ」で同じくらいのお友達とたくさん遊んでいます。ほかのママ達やボランティアの方々の会話も楽しんでいます。

福祉柳

課題 「家族」 引田 千柳 選

お母さん 家族思いの 心配性

田口 共栄 (元村)

裏切らず ついて来ました

山瀬 鐘孝 (菓子)

家族らの 要めに

高橋 ヤエ子 (元村)

家族との 会話の中で

懐かしむ 昔の家族 子が育つ 仙波 幸泉 (川前)

久保 武夫 (川前)

大勢で

次回課題 「朝」

応募先 〒020-0101 滝沢村 鶴飼字中鶴飼四七一

滝沢村社会福祉協議会

「福祉柳」係りまで

締め切り 十二月十日

投句数 ひとり三句まで

※掲載は五句となります

※作品によっては添削する場合があります。